1　目　標

声楽に関する学習を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，専門的な音楽に関する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 楽曲の表現内容について理解を深めるとともに，創造的に歌唱表現するために必要な技能を身に付けるようにする。

(2) 音楽性豊かな表現について考え，表現意図を明確にもつことができるようにする。

(3) 音楽性豊かな表現を追求する態度を養う。

2　内　容

1に示す資質・能力を身に付けることができるよう，次の〔指導項目〕を指導する。

〔指導項目〕

(1) 独唱

(2) 様々な形態のアンサンブル

3　内容の取扱い

(1) 我が国の伝統的な歌唱については，必要に応じて扱うことができる。

(2) 演奏発表の場を設けるなどして，演奏を共有したり，評価し合ったりする活動を取り入れるようにする。

第6　器　楽

1　目　標

器楽に関する学習を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，専門的な音楽に関する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 楽曲の表現内容について理解を深めるとともに，創造的に器楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。

(2) 音楽性豊かな表現について考え，表現意図を明確にもつことができるようにする。

(3) 音楽性豊かな表現を追求する態度を養う。

2　内　容

1に示す資質・能力を身に付けることができるよう，次の〔指導項目〕を指導する。

〔指導項目〕

(1) 鍵盤楽器の独奏

(2) 弦楽器の独奏

(3) 管楽器の独奏

(4) 打楽器の独奏

(5) 和楽器の独奏

(6) 様々な形態のアンサンブル

3　内容の取扱い

(1) 〔指導項目〕の(1)から(5)までについては，生徒の特性，学校や地域の実態を考慮し，特定の楽器を選んで行うものとする。

(2) 演奏発表の場を設けるなどして，演奏を共有したり，評価し合ったりする活動を取り入れるようにする。

第7　作　曲

1　目　標

作曲に関する学習を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，専門的な音楽に関する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 作曲に関する多様な技法などについて理解を深めるとともに，創造的に作曲するために必要な技能を身に付けるようにする。

(2) 音楽性豊かな楽曲の構成について考え，表現意図を明確にもつことができるようにする。

(3) 音楽表現の可能性を追求する態度を養う。

2　内　容

1に示す資質・能力を身に付けることができるよう，次の〔指導項目〕を指導する。

〔指導項目〕

(1) 様々な表現形態の楽曲

3　内容の取扱い

(1) 我が国の伝統的な音楽の特徴を生かした作曲についても扱うようにする。

(2) 完成した作品について演奏発表の場を設けるなどして，作品を共有したり，評価し合ったりする活動を取り入れるようにする。

第8　鑑賞研究

1　目　標

音楽作品の鑑賞の学習を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，専門的な音楽に関する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 音楽作品や演奏，作曲家などについて理解を深めることができるようにする。